

## 療育相談所での心理判定員による意見書発行フローについて

## 【概要】

障害児通所給付費の支給申請に際し、障害者手帳を有しない又は特別児童扶養手当等を受給していない児童については、原則として医師報告書の提出を必要としているが、令和4年度より、医師報告書に加え、療育相談所の心理判定員が発行する意見書を、医師報告書に替えて提出することも可能とする制度変更を行う。

この変更に対応するため、療育相談所の心理判定員を現在の4人から6人に増員し、相談対応の充実や意見書発行の役割を担うことでの医師との業務分担により、障害児通所支援支給決定までの期間短縮を図る。

また、意見書発行による待機期間の短縮とともに、保護者支援を目的とした発達相談の充実を図り、この二つの取組みを両輪で動かすことで、保護者の不安と負担の軽減に向けた取組みを強化する。

## (事務運用フロー)

